

ロンドレーション（マルチフォームトレイ）と専用ケース

株式会社 小野部製函所

バイアル瓶、アンプル、軟膏剤に最適な波形緩衝材

私たちは日本で初めてロンドレーションを導入しました

1958年

スイス、ロンド社とロンドレーション製造の技術提携

1982年

スイス、インターロンド社とマルチフォームトレイ製造の技術提携

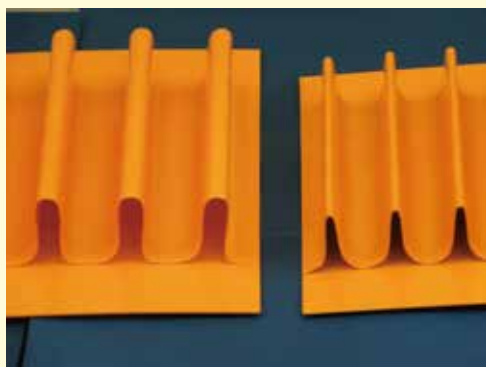


特徴

- 1 緩衝性に優れています
落下しても製品が壊れる心配がありません
- 2 波形の形状を2種作れます
- 3 環境にやさしい再生紙を使用しています
- 4 直径の異なる内容物を同一のトレイに収納できます
包装対象品直径が7～80mmまでの範囲で溝幅を変更可能
- 5 シール、印刷紙等を使って商品名等を表示できます
- 6 少量の受注にも対応可能です



2種の波形形状を作れます



左が軟膏剤に適したマルチフォームトレイ型
(溝の底が角型)
右がバイアル瓶、アンプルに適したロンドレーション型
(溝の底が丸型)

ロンドレーション用ケース



蓋側裏面に切込みと折り罫があり、
ロンドレーションを取り出し易いケースです
ロンドレーションとケースの同時発注により、コスト
を削減できます

ジッパー付 ロンドレーションケース



開封しやすく、商品を取り出しやすいケースです
箱のサイド部はシールエンド(ホットメルト等)で接着、
開口部はジッパーになっているため改ざんを防止で
きます

特許公開番号 2015-89835 号 公開日 2015.5.11

両端の溝幅が中央の溝幅より狭いロンドレーション： 物品の挿入、取り出しが容易で、外部からの衝撃に強い

問合せ先 株式会社 小野部製函所 本社 営業部 〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町45番地 小野部ビル
Tel.03-3253-3521 Fax.03-3253-3526 onobe@onobe.co.jp

工場 新座馬場工場 埼玉県新座市馬場2丁目5番7号 馬場第2工場 埼玉県新座市馬場2丁目7番4号

